

こころ育てる絵本との出会い

マクちゃん通信

2011 2 - 3 vol.

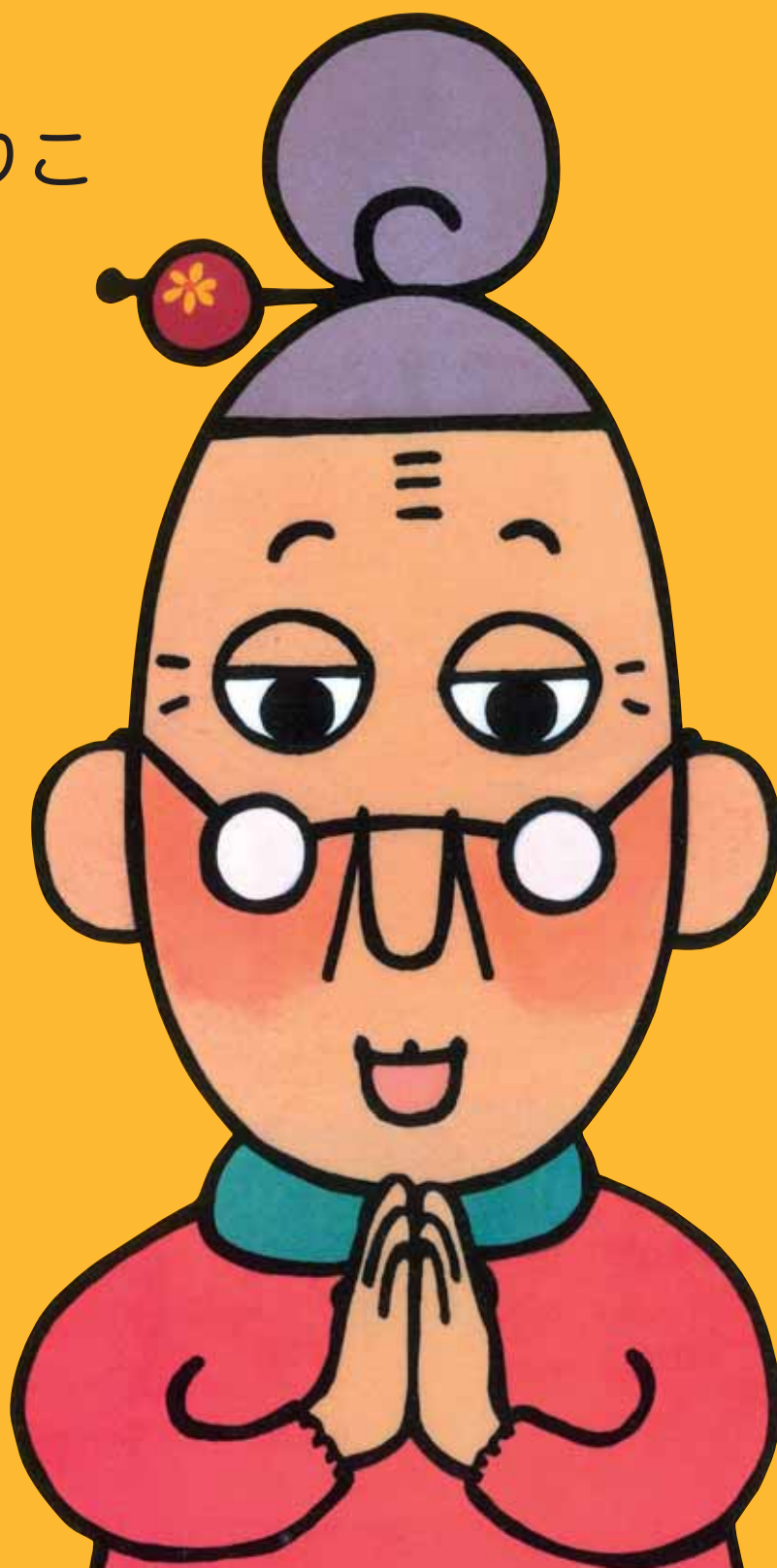
6

絵本原画展

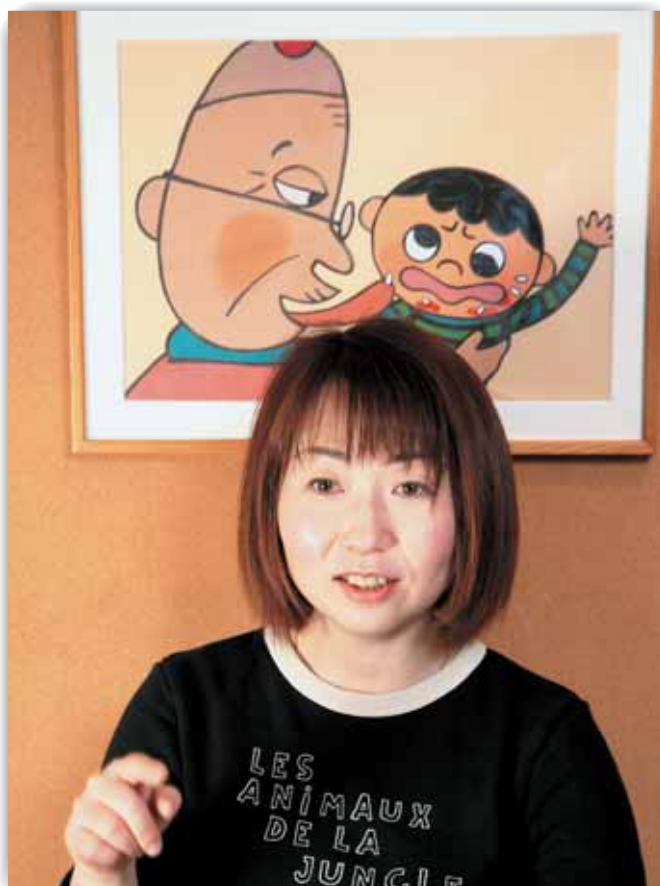
真珠まりこ

特集

三国志：
燕虎物語



真珠まりこ



撮影 曾根真純

真珠まりこ（しんじゅ まりこ）プロフィール

絵本作家。神戸女学院大学卒業。大阪総合デザイン専門学校の絵本科および、ニューヨークのパーソンズデザイン学校で絵本制作を学ぶ。1998年、初めての絵本『A Pumpkin Story』（Greene Bark Press）がアメリカで出版され、その後翻訳『かぼちゃものがたり』（学習研究社）が日本でも出版された。代表作『もったいないばあさん』（講談社）は、毎日新聞、朝日小学生新聞、こどもエコくらぶニュースなどさまざまなメディアで連載されている2008年より地球上で起きている問題と私たちのくらしとのつながりを伝える「もったいないばあさんのワールドレポート展」を開催し、全国を巡回中。

絵本を読んでくれた子どもたちにもたちに…
物を大切にする気持ち、愛と思いやりの心、
もったいないの心を楽しく学びかけに
なりますように…



『もったいないばあさん もりへいく』
（講談社）



『もったいないばあさん』（講談社）

原画展示絵本

絵本原画展開催
平成23年2月5日（土）～
3月30日（水）

本展では代表作の『もったいないばあさん』、そしてシリーズ最新刊の『もったいないばあさん もりへいく』の絵本原画をご紹介します。

真珠まりこ先生に インタビュー



絵本作家になられたきっかけは？

主人が転勤族だったので、引っ越ししても家でできる仕事を、とさがしていたところ、デザイン学校の看板に「絵本」という文字を見つけました。そこで学び卒業したところで、主人がアメリカに転勤になり、今度はニューヨークの学校の絵本クラスに入りました。そこでできたお話をアメリカの出版社に送り、初めての絵本『A Pumpkin Story』（邦題／かぼちゃものがたり）が出版されました。

画材は何を使っていますか？

もったいないばあさんは、クラフトペーパーに黒いマジックで線を引き、カラーインクで着色してから、線にそって切り抜き、染めた台紙の上に貼って作っています。

今回、絵本原画展を行う『もったいないばあさん』の制作秘話や思い出を教えてください。

最初に出版社に持ち込みをしたときのラフ原稿では、もったいないばあさんの顔は今はまったく違い、キティちゃんのような黒いマル点の目をしていました。出版が決まり、担当編集者から「これで

はだめです。もったいないばあさんというインパクトの強い名前に見合うキャラクターを考えてください」といわれ、悩んでいたある日、仏像の映像が写真（どっちか忘れたのですが）を見ていた時にひらめいたんです。もったいないばあさんの目は、観音様の半眼をイメージしました。どこを見ているかわからないけど、ちゃんと全部見えて、もったいないことしていたら「もったいないーい」といって飛んで来ます。一見きびしいことをいってこわいと思うかもしれないけれど、本当は心にたくさん愛のあるやさしいおばあさんです。

「もったいないばあさん音頭」の誕生秘話を教えてください。

講談社主催の絵本コンサートに出演する際、より楽しく作品に親しんでもらえるようにと、皆さんといっしょに歌って踊れる音頭を作ることになりました。詩は私が書いて、中川ひろたかさんが作曲してくださいました。そしてそれが好評だったので、レコーディングしてCD絵本として出すことになりました。カップリングに「もったいないばあさんのえかきうた」が入っています。実は「もったいないばあさんの子守唄」という曲もあります。「もったいないばあさんと考えよう世界のこと」というテレビ番組のために作りました。同DVDにも使われているので、

チャンスがあれば聴いてみてください。

今後どのような絵本を描いていかれますか？

自分らしいものを創ってみたいです。もったいないばあさんも自分の一部だと思っていますし、世界の問題を伝える活動「もったいないばあさんのワールドレポート展」はライフワークとして今後も続けていきますが、『チョコだるま』や『ハートリペアショップ』のように、あたたかくてやさしくてやわらかい絵本も、自分でも自分らしいと思う大好きな作品です。もつといういろいろたくさん形にできたらいいと思います。



『チョコだるま』
（ほるぶ出版）

ご趣味についてお聞かせください。

旅することです。

お好きな言葉を教えてください。

「シンプル」です。

ファンの皆さんへメッセージをお願いします。

いつもご愛読くださりありがとうございます。これからももったいないばあさんを、そして他の絵本も、どうぞよろしくお願ひいたします。

真珠まりこ先生、ありがとうございました。

真珠まりこ先生サイン入りの 絵本を3名様にプレゼント！

応募方法 氏名、住所、電話番号をご明記のうえ、ハガキでご応募ください。
あて先 〒939-0283 射水市鳥取50
射水市大島絵本館
「真珠まりこサイン本プレゼント係」
締め切り 平成23年3月18日 消印有効

※発表は発送をもって代えさせていただきます。

真珠まりこ絵本作家トーク開催！！

日時 3月20日（日）14:00～15:00
場所 射水市大島絵本館シアター

真珠まりこ先生が絵本館にご来館！
一緒に「もったいないばあさん音頭」を踊りましょう。
絵本作りのエピソード等もお話していただきます。
トーク終了後はサイン会もありますよ。





畠 智恵

(はた ともえ)

子どものころから、本を読むことと絵を描くことが好きで
大学の卒業制作では「しかけ絵本づくり」を選択。
コンクール初応募で最優秀賞に輝く。
現在はシステムエンジニアとして勤務する傍ら、
絵本以外にも創作活動が続ける。富山県出身。

特集 / 燕虎物語

おおしま国際手づくり絵本コンクール2009
最優秀賞 受賞作品

三国志・燕虎物語

発売中！



大島絵本館の開館を
記念して始まった手づ
くり絵本コンクール。

その応募総数は第1回
目から数えると2万点を
超えました。その中からこれまで出版さ
れた作品は17点。中にはその後、プロの
作家として活躍の方もおられます。

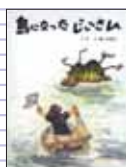
＊

そしてついに待望の最新刊『三国志・
燕虎物語』が、大日本絵画より出版され
ました。まんまる顔の劉備、三角顔の張
飛、ま四角顔の関羽の桃園の誓いから見
事に展開するしかけの世界は、三国志の
スケールに負けないほどの大迫力。力強
くもこまやかに情景を生き生きと描写し
たイラストも圧巻です。

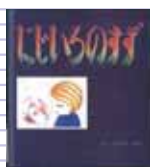
＊

ところでその作者である畠智恵さんが
しかけづくりに興味を持ったのは小学生
の頃。当館ライブラリーで、ある1冊の
しかけ絵本に出会ったことがきっかけだ
ったそうです。このことは、絵本のもつ
可能性を基盤に、「豊かな心と夢」を育む
ことを目指している当館にとっても、
たいへんうれしいエピソードでした。
これから彼女のどんな作品に出会え
るのか、未来へと夢がふくらみます。

大島絵本館の手づくり絵本コンクールから生まれた絵本



第1回最優秀賞
『島になったいいさん』
八條かおる



第3回最優秀賞
『にじいろのすず』
イシムラサキコ



第3回奨励賞
『けんたのかきの木』
いわざききよみ
けやき書房※



第4回最優秀賞
『さかれた龍』
東口恵子



第5回最優秀賞
『ハラダさんのハラハラ記念日』
むらかみゆきこ
ポプラ社※



第5回井口文秀賞受賞作家
『もりのおくりもの』
むらた ゆみこ
北陸電力株式会社※



第6回 最優秀賞
『星の妹達』
文／魚背ゆう子 絵／山下みどり



『三国志 燕虎物語』
畠 智恵／作 さくらひろし／
ペーパーエンジニアリング監修
大日本絵画※／刊 定価 本体3500円＋税
全国書店で販売中



第7回最優秀賞
『ぞうさんのまくら』
さわだなみえ



2001最優秀賞
『どんぐりうんどうかい』
いそむるみ



2001井口文秀賞
『こぞうとすもう』
ふじいじゅんこ



2003最優秀賞
『ペンタくんのクリスマス』
まつだれいこ



2004最優秀賞
『おうだんどうかします』
はせがわ さちこ



2005最優秀賞
『DOG TALEプーとこねこたち』
ガンチャナ・イサード



2006最優秀賞
『あだんのぼうけん』
ふじおかわか



2007最優秀賞
『もくもくバーバーZOO』
数内秀美



2007奨励賞
『天国に帰ったゲンちゃん』
作／おおびき まきよ
絵／たなかきよひと
自費出版※



2008最優秀賞
『くものうえから』
かずおかきょうこ

※以外は大島絵本館から出版されています。絵本館ショップで販売中